

Vol.51
令和8年6月

弟子屈町公式チャンネル便り

4月公開のおすすめ動画3選！



新たなアートの祭典！
Pop Art Teshikaga



当日会場に訪れた観客は400人以上と、たくさんの注目が集まったPop Art Teshikaga。観客のみならず、参加したアーティストたちにもたくさん笑顔が溢れていました。



移住体験住宅の募集を開始しています！



「弟子屈への移住を検討しているけど、いきなり引っ越すのはちょっと心配...。」、そんな方におすすめの移住体験住宅が町内にあることを皆さんご存じですか？今回は体験住宅内部の様子などをご紹介します。



令和8年度当初予算の注目事業などを紹介！



毎年恒例になっている当初予算の紹介。今回は工事や解体が少しずつ進む中心市街地・川湯温泉と中継を結び、現地の様子を伝えていただきました。町の新しい取り組みも紹介していますので、ぜひご覧ください！

YouTube
チャンネル登録はこちら！



取材問い合わせ先／まちづくり政策課政策調整係
☎482-2913（課直通）



北海道東トレイル2026シーズン開始のお知らせ

道東の3つの国立公園（釧路湿原、阿寒摩周、知床）とまちをつなぐ歩く旅の道「北海道東トレイル」の2026年シーズンが始まりました。知床から釧路湿原へと続く約410kmの道のりを、地域の風景や人の営みを感じながら歩くことができます。これから各地で歩く人の姿が少しずつ増えていきますので、見かけた際にはぜひ温かく見守っていただけると嬉しいです。なお、山岳エリアは雪解けや路面状況を踏まえて、6月上旬の開通を予定しています。最新情報は北海道東トレイルウェブサイト、SNSで随時お知らせします。



▶トレイルの歩き方

北海道東トレイルは、自分のペースや目的に合わせて自由に歩くことができます。全線を通して歩く「スルーハイイク」、区間ごとに楽しむ「セクションハイイク」、日帰りで気軽に歩くなど、多様な楽しみ方が可能です。皆さんのまちを通るトレイルを、まずは身近な区間から歩いてみませんか。ルート地図やトレイルを歩く際の注意事項（ヒグマをはじめとした野生動物や気候、地域への配慮、道路情報など）は、北海道東トレイルのホームページで確認することができます。



北海道東トレイルHP

問い合わせ先／北海道東トレイル川湯トレイルオフィス
（川湯ビジターセンター内）☎080-2128-7689

弟子屈高校のいまが分かる！ 弟高ニュース

「弟高の情報発信あれこれ その2」 vol.22



前号に引き続き、弟子屈高校からの情報発信についてご紹介していきます。弟高では、ホームページやYouTubeのほかにも、インターネット上でいまや誰もが気軽に発信できるようになったSNSも活用しています。

③Instagram（インスタグラム）

若年層を中心に広く利用されており、写真や動画を使って視覚的に情報を得やすいため、企業や官公庁でも活用されているInstagram。弟高では、日々の学校生活の様子がわかるように生徒が中心となって発信に取り組んでいます。アカウントをお持ちの方はぜひフォローをお願いします！



弟高Instagram



弟高note

④note（ノート）

写真や文章を使って読み物として長文を投稿しやすく、ブログのように情報を蓄積しやすいのがnoteの特徴です。今のところ学校での出来事を教職員が中心となって投稿していますが、今後は生徒からも発信ができるよう検討中。この弟高ニュースの記事も少しずつアーカイブしているところです。

以上、弟高からの情報発信のまとめでした。今年度からは、部活動とは別の生徒会組織（てしかがもりあげ隊）による情報発信などの取り組みがスタートしようとしています。今後の動きにもご注目ください！

地学協働コーディネーター 萩原寛暢・川上椋輔

講演会

「オオウバユリの生活史」

川湯ビジターセンター自然ふれあい行事

～特殊な生活史を持つオオウバユリ～

オオウバユリはタネから10年以上かけて成長し、一度の開花で一生を終える「一回繁殖型多年生植物」として知られています。しかし、実際にはタネで増える方法と、地下茎で自分の分身を増やす方法の二つの繁殖方法を使い分けます。本講演では、そのユニークな生活史に迫り、知られざる生存戦略についてお話します。身近な植物の巧みな戦略とその奥深い世界に触れてみませんか。

6/20 土

[時間] 13時30分-15時30分
入場無料（申込不要 定員50人）

会場・問い合わせ先：川湯ビジターセンター
開館：8時～17時 / 水曜定休
TEL：483-4100
主催：屈斜路カルデラ自然ふれあい推進協議会

[講師]

北海道大学名誉教授・理学博士 **大原 雅**
（公財）北海道環境財団 理事長（おおはらまさし）